



2021 年 12 月 13 日

各 位

会社名 株式会社ロイヤルホテル
代表者名 代表取締役社長 蔭山 秀一
(コード番号：9713 東証第2部)
問合せ先 総務部長 朝日 英治
(電話：06-6448-1125)

新市場区分における「スタンダード市場」選択申請及び 新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書について

当社は、2022 年 4 月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、本日、スタンダード市場を選択する申請書を提出いたしました。当社は、移行基準日時点（2021 年 6 月 30 日）において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の移行基準日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、流通株式比率については基準を充たしておりません。当社は、2025 年 3 月期までに上場維持基準を充たすために各種取組を進めてまいります。

(なお、上記計画期間は、当社の 2020 年 10 月から 2021 年 9 月までの 1 年間の売買出来高実績（月間 103,400 単位）に鑑み、既存株主による当社株式の売却による株価への影響回避を考慮して設定したものです。)

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時下総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の状況 (移行基準日時点)	10,633	23,461	28	22.8
上場維持基準	400	2,000	10	25.0
計画書に 記載の項目				○

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

① 基本方針

投資家の皆様がより投資しやすい環境を整え、当社株式の流動性向上と投資家層の拡大を図るため、既存株主による当社株式の売却等により流通株式比率を上げると共に、当社の中長期的な企業価値向上を図る。

② 課題

流通株式比率を向上させるための既存株主との協議の実施。

③ 取組内容

中期経営計画（2019 年度から 2021 年度）の重点項目である「マーケティング力の強化」、「生産性の向上・効率化の推進」、「人事運営の改革」を推進し、企業価値の向上を図る。既存株主の保有方針等を尊重しつつ、当社株主の売却を含めた流通株式比率向上のための協議を行う。当社 IR 部門において、既存株主の保有目的、当社との取引関係等を総合的に勘案して同部門（必要に応じて担当役員）が協議に臨み、計画期間（2025 年 3 月）までに完了させる方針とする。当社株式の売却が決定された場合には、当社株式の流動性や株価への影響を考慮したうえでの実施を依頼する。

以 上